

絵でわかる 「高齢者困りごとと支援事業」

①区内在住の高齢者(65歳以上)から専用携帯に(090-5778-7288)に相談があります。

今週の資源ごみの回収日までに、2階の紙類を玄関まで運んでほしいのですが・・・



わかりました。活動できるサポーターを探して、連絡します。



②事務局から、近隣在住のサポーターに電話で活動依頼をします。

サポーターAさん

今週は忙しくて
活動できません。



サポーターBさん

○曜日の
午後なら、
活動できます。



サポーターは、内容と日程を聞いて、活動するか決めていきます。



〇〇地区にお住まいの一人暮らしの
女性からの依頼です。
(詳細内容)ですが、活動いにかかですか？


③サポーターに郵便かFAXで活動依頼書と地図を送付します。
依頼者には事務局からサポーターと訪問日をお知らせします。



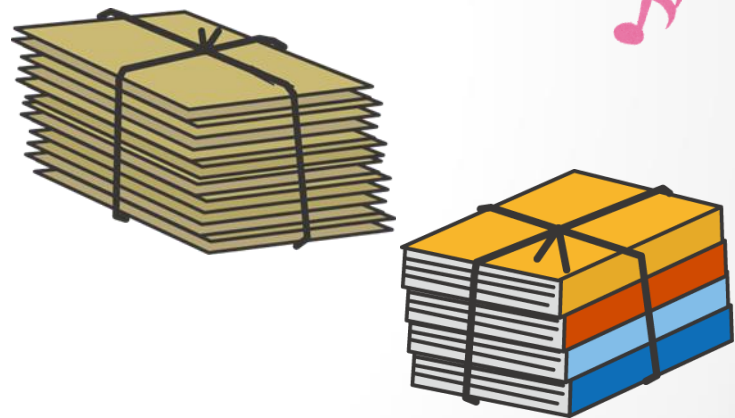
活動依頼書
サポーターB様

(詳細内容)

依頼者宅
近郊地図

A large empty rectangular box intended for a map of the requester's home area.

④活動当日、サポーターは顔写真付き登録証を持参して活動します。原則30分以内での活動です。



サポーターは自宅から、徒歩20分
自転車で10分以内で訪問できる
範囲で活動しています。

※サポーターの活動は、依頼者から署名・捺印をもらった報告書を提出した時点で終了となります。